



第91卷 第2号 史学・地理学・考古学

論 説

- 仁寿殿観音供と二間御本尊……………斎 木 涼 子 (1)
—天皇の私的私事の変貌—
シュマン=デュポンテスの政治思想と
敬神博愛教の成立……………山 中 聡 (34)
—フランス革命期における融和的「市民宗教」の誕生—
関東州阿片制度の制定と中国商人……………桂 川 光 正 (69)
—関東州の統治を巡る一考察—

研究ノート

- 東胡考……………吉 本 道 雅 (95)
「シルクロード史観」再考……………間 野 英 二 (116)
—森安孝夫氏の批判に関連して—

書 評

- 池本今日子『ロシア皇帝アレクサンドル1世の外交政策
—ヨーロッパ構想と憲法—』……………梶 さやか (137)
高橋秀直『幕末維新の政治と天皇』……………井 上 勝 生 (146)

紹 介

- 岡田俊裕編・解説『日本の地理学文献選集』I・II……………柴 田 陽 一 (154)

訃 報

本会元理事長 織田武雄先生を偲ぶ

史 学 研 究 会

京都大学大学院文学研究科内

受 贈 誌

(二〇〇七年三月一四日、
二〇〇八年二月八日)

- 中央研究院歴史語言研究所集刊(中央研究院
院歴史語言研究所)七八一―四
長崎大学教育学部社会科学論叢(長崎大学
教育学部)六九
長野県立歴史館たより(長野県立歴史館)
五二―五三
帝京史学(帝京大学文学部史学科)二二
東アジア研究(大阪経済法科大学アジア研
究所)四七―四八
東方學(東方學會)一一二―一四
東方學會報(東方学会)九二・九三
東北学院大学論集 歴史と文化(東北学院
大学学術研究会)四二
東北大学文学研究科研究年報(東北大学大
学院文学研究科)五六
東北文化研究室紀要(東北大学文学研究科
東北文化研究室)第四八集
東北文化資料叢書(東北大学大学院文学研
究科東北文化研究室)第二集
東洋史研究(東洋史研究会)六五―四―六
- 六―三
東洋大学文学部紀要(東洋大学)六〇
東洋文化(東京大学東洋文化研究所)八七
東洋文化研究(学習院大学東洋文化研究
所)九
東洋學報(東洋文庫)八八―四
同朋大学佛教文化研究所紀要(同朋大学仏
教文化研究所)二六
同朋大学佛教文化研究所報(同朋大学佛教
文化研究所)二〇
同朋大學論集(同朋大学同朋学会)九一
栃木県立文書館だより(栃木県立文書館)
四一―四二
栃木県立文書館研究紀要
奈良学研究(帝塚山大学奈良学学会)第九
号
奈良文化財研究所概要(奈良文化財研究
所)二〇〇七
奈良文化財研究所紀要(奈良文化財研究
所)二〇〇七
日本塩業の研究(日本塩業研究会)三〇
日本文学刊 JAPANESE STUDIES(中国
社会科学院日本研究所中華日本学会)二
〇〇七―一―六
日本学士院紀要(日本学士院)六一―三―
- 六二―二
日本研究 国際日本文化研究センター紀要
(国際日本文化研究センター)三四―三
六
日本史研究(日本史研究会)五三五―五四
四
日本常民文化紀要(成城大学大学院文学研
究科)二六
日本文化史研究(日本文化史学会)三八
日本民俗学(日本民俗学会)二五〇・二五
二
日本歴史学協会年報(日本歴史学協会)二
二
白山史学(東洋大学白山史学会)四三
飛鳥・藤原宮発掘調査出土木簡概報(奈良
文化財研究所)
九二
美術研究(東京文化財研究所)三九―三
九二
福建師範大學學報(福建師範大學図書館)
二〇〇七―一―三
福島県立博物館紀要(福島県立博物館)二
一
福島大学人間発達文化学類論集(福島大学
人間発達文化学類)四
文化(東北大学文学会)七〇―一・二

- 文化學年報(同志社大学文化学会) 五六
 法学志林(法政大学法学志林協会) 一〇四
 一―三
 法政史論(法政大学大学院日本史学会) 三
 三―三四
 豊後国東郷(大分県立歴史博物館) 三
 民俗学研究所紀要(成城大学民俗学研究
 所)
 立命館産業社会論集(立命館産業社会学
 会) 四二―三―四・四三一―二
 立命館文学(立命館大学人文学会) 五九七
 一六〇二
 立命館法政論集(立命館大学法学会) 五
 立命館法學(立命館大学法学会) 三一〇
 三一四
 龍谷史壇(龍谷大学史学会) 一二六
 龍谷大学経済学論集(龍谷大学経済学会)
 四六一―二―四
 龍谷大学経済学論集(龍谷大学経済学会)
 龍谷大学佛敎文化研究所紀要(龍谷大学佛
 敎文化研究所) 四五
 歴史(東北史学会) 一〇八―一〇九
 歴史研究(大阪教育大学歴史学研究室) 四
 四
 歴史學報(歴史學會) 一九三
 國史學(國史学会) 一九一―一九三
 藝林(藝林會) 五六―一―二
 CHRONOS クロノス(京都橘大学女性
 歴史文化研究所) VOL. 二七
 Marc(一橋大学) 二
 愛知大学文学論叢(愛知大学文学会) 一三
 六
 海事史研究(日本海事史学会) 六四
 韓民族文化(釜山大学校韓民族文化研
 究所) 三〇
 九州国際大学 法学論集(九州国際大学法
 学会) 一四―一―二
 九州国際大学経営経済論集(九州国際大学
 経済学会) 一四―一
 経済研究(一橋大学経済研究所) 五八―
 四・五九―一
 國家學會雜誌(國家学会事務所) 二二〇―
 九・一〇―一・二二
 國史談話会雜誌(東北大学國史談話会) 四
 八
 国立情報学研究所ニュース(国立情報学研
 究所) 三八
 史遊(京都教育大学歴史・地理学研究会)
 一四
 史料(皇學館大學史料編纂所報)(皇學館
 大學史料編纂所) 二二・二二二
 史學雜誌(史學會(東京大学文学部内))
 一六―一〇―二
 史迹と美術(史迹美術同致会) 七七九―七
 八一
 松本市史研究(松本市) 一七
 信濃(信濃史学会) 五九―一―六〇―一
 神女大史学(神戸女子大学史学会) 二四
 神道宗教(神道宗教学会) 二〇四―二〇六
 人文学報(京都大学人文学部研究所)
 KCV
 人文研究(小樽商科大学) 一四
 人文地理(人文地理学会) 五九―四―五
 撰大人文学科(撰南大学外国語学部) 一五
 仏教美術研究上野記念財団助成研究会報告
 書 研究発表と座談会(代表 佐々木丞
 平) 三三―三四
 文化史學(文化史学会) 六三
 立命館史學(立命館史学会) 二八
 人文學(同志社大学人文学会) 一八一
 經濟論究(九州大学大学院經濟学会) 一二
 九
 日本歴史(日本歴史学編集) 七二六―七一
 七

一橋研究(一橋大学大学院一橋研究編集委員会) 三二―三(通巻一五七号)

史學(三田史学会) 七六―二・三

駿台史學(駿台史学会) 一三三―

鹿児島経済論集(鹿児島国際大学経済学部学会) 四七―四

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE (The Official Journal of THE ANTHROPOLOGICAL SOCIETY OF JAPAN)
一五―二―三

アジア研究所所報(亜細亜大学アジア研究所) 一一九

古代文化(古代学協会) 五九―三

政治経済史学(日本政治経済史学研究所) 四八五―四九六

岐阜経済大学論集(岐阜経済大学学会) 四一―

社会経済史学(社会経済史学会) 七三―二

桃山歴史・地理(京都教育大学史学会) 四二―

アカイブズ・ニューズレター(人間文化研究機構国文学研究資料館) 七

立命館国際平和ミュージアムだより(立命館国際平和ミュージアム) 一五―二

神道史研究(神道史学会) 五五―二

経済論集(ソウル大学校経済研究所) 四六―二

史泉(関西大学史学・地理学会) 一〇七

成大歴史学報(国立成功大学歴史学系) 三二―

龍谷史壇(龍谷大学史学会) 第一二七号
専修史学(専修大学歴史学会) 四三三

編集後記

九一卷二号をお届けします。本号は、論説三本、研究ノート二本、書評二本、紹介一本という充実したラインナップとなりました。執筆者の顔ぶれも、大学院生から大学教授にいたるまで幅広くなっております。内容は多岐に渡りますが、新たな史資料の発掘による成果というよりも、これまでに知られてきた史資料を再吟味することで歴史の理解を深めていくスタイルの論考が多くなっています。月並みかもしれませんが、史料批判や吟味といった基礎的な作業がいかに重要であるかを教えてくれている号になったかなと感じています。

さて、前号から本誌の一般販売が始まりました。前号は特集号でしたので、店頭に並ぶ通常号としては本号が初めてです。一

般の方にも、個別の学問分野のみで構成された雑誌では味わうことのできない知の広がり、そして深みを堪能していただけるようになったことをうれしく思います。『史林』の世界をどうぞお楽しみくださいませ。(上杉和央)

◆史学研究会ホームページ・アドレス

<http://www.soc.ni.ac.jp/shr/index.html>

本誌には独立行政法人日本学術振興会平成一八年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)が交付されております。

二〇〇八年三月二五日印刷 定価二二〇〇円
二〇〇八年三月二二日発行

史林 第九一卷第一号(通巻第四六八号)

発行人 史学研究会
振替京都 〇一七〇二二五二五五番
理事長 金田章裕
電話 (〇七五) 七五三二二七八七
FAX (〇七五) 七五三二二七八七

印刷所 中村印刷株式会社
京都市南区上島羽篠田二九

史学研究会例会のお知らせ

左記の通り、史学研究会例会を開催いたします。多数ご来会くださいますようお願い申し上げます。

日時 平成二〇年(二〇〇八年) 四月一九日(土) 午前一〇時三〇分～午後五時三〇分

場所 京都大学大学院文学研究科・文学部 新館第三講義室

テーマ 「環境」

プログラム

開会の挨拶

史学研究会理事長

金田章裕

シンポジウム趣旨説明

南川高志

総合司会・進行

小野澤透

第一部 環境を生きる——水と生業の歴史

司会進行 吉川真司

報告一 井黒 忍(東洋史)

「山西省呂梁山脈南麓の清洪灌漑方式に見る欠水問題への対応——明清時代の水利石刻をもとに」

報告二 橋本道範(日本史)

「日本中世における水辺の環境と生業について」

第二部 環境を変える——住環境と自然環境をめぐる施策と思考

司会進行 田中和子

報告三 祖田亮次(地理学)

「ボルネオの環境改変と『先住民』社会」

報告四 北村昌史(西洋史)

「ブルーノ・タウトとベルリンの住環境」

報告五 水野祥子(二〇世紀学)

「大戦間期におけるグローバルな環境危機論の形成」

第三部 環境と歴史をめぐる——シンポジウム

司会 進行 南川高志

コメント(一) 松井 章(考古学)

コメント(二) 川本正知(西南アジア史)

コメント(三) 鶴見太郎(現代史)

総合討論

閉会の挨拶 京都大学大学院文学研究科歴史文化学系代表

シンポジウム終了後、懇親会(参加無料)を予定しております。

THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

Vol. XCI No. 2

March 2008

CONTENTS

Articles :

- SAIKI Ryoko, The Jijuden Kannon-ku and the Futama Honzon:
The Transformation of a Private Buddhist Ritual for the Emperor (1)
- YAMANAKA Satoshi, Les idées politiques de Chemin-Dupontès et la
fondation de la théophilantropie: naissance d'une religion civile visant
une réconciliation des partis pendant la Révolution française..... (34)
- KATSURAGAWA Mitsumasa, The Establishment of Japanese Opium Regime
in Guandong Leased Territory (關東州) and the Chinese Merchants:
A Study on Japanese Rule of the Region (69)

Notes :

- YOSHIMOTO Michimasa, On the Donghu (95)
- MANO Eiji, A Reconsideration of Central Asian History Centered on the
Silk-Road Theory, In Light of Takao Moriyasu's Criticism..... (116)

Book Reviews :

- IKEMOTO Kyoko, *Foreign Policy of Alexander I, Emperor of Russia:*
European Programs and Constitutional Projects (KAJI Sayaka) (137)
- TAKAHASHI Hidenao, *Politics and Tenno in the Last Stage of Bakufu and*
the Restoration (INOUE Katsuo)..... (146)

Miscellaneous :

Published

by

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(The Society of Historical Research)

Kyoto University, Kyoto, Japan

定価 1,200円(税込)

ISSN 0386-9369